



地域学校協働本部だより

令和5年3月9日発行 NO.16
港区立赤羽小学校 校長 中村 美奈子
地域コーディネーター 石川 啓子
月井 洋次
地域学校協働本部担当 見目 純一
大谷 俊貴

3月の玄関装飾

今回の玄関装飾は卒業をテーマにして掲示していただきました。いよいよ、6年生も卒業まで一桁の日数となりました。この6年間、赤羽小学校で過ごして学んできたことはたくさんあると思います。人生最後の小学校生活、悔いのないよう最後まで充実させていってほしいと願っています。次への一步を踏み出そうとする6年生へ、エールを込めた装飾となっています。ぜひ、ご来校した際にご覧いただけたらと思います。

今頃の時期を啓蟄と言います。「啓」は開く、「蟄」は土中で冬ごもりをしている虫の意味があります。冬眠していた虫が春の気配を感じ、穴から出てくる時期を表しています。



地域コーディネーターより6年生へメッセージ

今の6年生は、高学年になる4年生からコロナ禍の影響を大きく受けて卒業を迎えます。なかなか「みんなで」の体験が少なかった面とICTがより身近になった面があります。きっといろいろな思いをもって卒業されることと思います。「もっと思いきり遊んでほしかった。思いきり歌ってほしかった。」保護者の方々は、ご自身の小学校生活と比べて思うことも多いかもしれません。しかし、どんな環境であれ、人は育つものです。人は学ぶものです。そんなことを願いながら、今回も門出の装飾をしました。育ちゆく中には波も風も、障害もあるかもしれません。明けない夜がないように、輝く旅立ちを心からお祝いします。ご卒業おめでとうございます!!

今年度も装飾にご支援いただき感謝しています。ありがとうございました。次年度も皆様に喜んでいただける装飾をしていきます。赤サポの皆さん、ありがとうございました。

※「玄関装飾」に協力していただける方を募集しています。ご興味のある方は、副校長又は地域学校担当、見目・大谷までお電話ください。